



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月30日

上場会社名 株式会社 プロシップ
 コード番号 3763 URL <http://www.proship.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 法弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営推進本部長 (氏名) 生田 厚志

TEL 03-5805-6121

四半期報告書提出予定日 2019年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,229	45.1	140	35.3	147	35.6	93	38.5
2019年3月期第1四半期	847	1.2	217	6.4	228	7.5	152	5.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 92百万円 (39.7%) 2019年3月期第1四半期 153百万円 (8.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2020年3月期第1四半期	6.20	6.14
2019年3月期第1四半期	10.14	9.97

(注) 当社は、2019年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	10,284		8,338			80.0
2019年3月期	10,208		8,753			84.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 8,231百万円 2019年3月期 8,653百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2019年3月期		0.00		35.00	35.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期の期末配当金(予想)の内訳は、普通配当35円00銭、創立50周年記念配当10円00銭となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	5,000	12.5	1,620	5.6	1,650	3.5	1,135	4.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社では年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	15,162,400 株	2019年3月期	15,139,200 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,900 株	2019年3月期	1,900 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	15,146,627 株	2019年3月期1Q	15,068,650 株

(注)当社は、2019年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式総数(普通株式)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の長期化への懸念など、世界経済の動向や金融・財政政策に関する不確実性への懸念から先行き不透明な状態が続いている一方で、雇用・所得環境の改善が続くなかで緩やかな回復基調が続きました。

当社グループが主力とする固定資産管理システムの分野においては、生産性向上や、グローバル対応、ガバナンス強化等の観点からシステムの再構築を検討する企業が増加しております。

このような状況下で当社グループは、IFRS（国際会計基準）やグローバル化対応等に伴うシステム刷新需要等を受け、売上高は増加いたしました。一方で、主に、退職金制度を今年度から変更したことに伴い退職給付費用を追加で計上したことから、利益は減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高1,229百万円(前年同期比45.1%増)、営業利益140百万円(同35.3%減)、経常利益147百万円(同35.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益93百万円(同38.5%減)となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

①パッケージソリューション事業

主力の固定資産ソリューションにおいて、IFRS（国際会計基準）対応や既存システムの刷新等から新規ユーザーの獲得及び既存ユーザーへのバージョンアップを推進いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,174百万円(同46.6%増)、営業利益は139百万円(同32.5%減)となりました。

②その他事業

その他事業におきましては、主に連結子会社である株式会社プロシップフロンティアで行っており、既存顧客の受託開発や運用管理等の対応を行ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は72百万円(前年同期比11.2%増)、営業利益は0.6百万円(同93.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は8,829百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が809百万円増加した一方で、前連結会計年度末の売掛金が回収されたこと等から、売掛金が631百万円減少したことや、仕掛品が94百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,455百万円となり、前連結会計年度末に比べ8百万円減少いたしました。

この結果、総資産は10,284百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,527百万円となり、前連結会計年度末に比べ299百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が196百万円減少したものの、パッケージ保守に伴う前受金が477百万円増加したことによるものであります。また固定負債は418百万円となりました。

この結果、負債合計は1,946百万円となり、前連結会計年度末に比べ490百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、8,338百万円となり、前連結会計年度末に比べ415百万円減少いたしました。

この結果、自己資本比率は80.0%(前連結会計年度末は84.8%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、前連結会計年度末時点で見込んでいる当連結会計年度の売上計上予定の案件を商談の進捗度別に集計・精査して売上高見込とし、予定している投資や過年度の費用発生の推移等から当連結会計年度の費用を見込むことで連結業績予想を作成しております。

2020年3月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間において、受注高は1,106百万円(前年同期比1.0%減)である一方、受注残高は4,249百万円(同24.5%増)と増加しており、堅調に進捗しております。第2四半期以降も企業のIFRS（国際会計基準）対応を契機とした受注等の獲得が見込まれることから、当第1四半期連結会計期間末において当連結会計年度の売上計上予定に大きな変動はありません。

また、費用面につきましては、退職金制度の変更に伴う追加費用も含め、ほぼ当初見込通りに推移しております。以上のことから、2019年5月8日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,275,330	8,085,204
売掛金	1,121,791	490,059
仕掛品	299,649	205,378
貯蔵品	436	527
その他	47,660	48,251
流動資産合計	8,744,868	8,829,421
固定資産		
有形固定資産	24,077	22,306
無形固定資産		
ソフトウェア	173,958	166,389
その他	2,614	2,614
無形固定資産合計	176,573	169,004
投資その他の資産		
投資有価証券	947,759	945,400
その他	315,434	318,541
投資その他の資産合計	1,263,194	1,263,941
固定資産合計	1,463,844	1,455,253
資産合計	10,208,712	10,284,674
負債の部		
流動負債		
買掛金	143,694	131,244
未払法人税等	251,905	55,579
賞与引当金	61,103	50,175
役員賞与引当金	40,600	10,699
受注損失引当金	28,398	16,019
その他	702,123	1,263,635
流動負債合計	1,227,824	1,527,352
固定負債		
役員退職慰労引当金	109,200	109,200
退職給付に係る負債	118,231	309,669
固定負債合計	227,431	418,869
負債合計	1,455,255	1,946,221

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	466,000	473,326
資本剰余金	459,559	466,884
利益剰余金	7,717,773	7,281,897
自己株式	△1,499	△1,499
株主資本合計	8,641,833	8,220,608
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,029	10,801
その他の包括利益累計額合計	12,029	10,801
新株予約権	99,593	107,043
純資産合計	8,753,456	8,338,452
負債純資産合計	10,208,712	10,284,674

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	847,167	1,229,558
売上原価	379,640	767,232
売上総利益	467,526	462,325
販売費及び一般管理費	250,246	321,732
営業利益	217,279	140,592
営業外収益		
受取利息	5,389	5,203
受取配当金	1,733	1,705
その他	4,063	1,153
営業外収益合計	11,186	8,062
営業外費用		
為替差損	—	1,489
営業外費用合計	—	1,489
経常利益	228,466	147,164
特別利益		
新株予約権戻入益	500	—
特別利益合計	500	—
税金等調整前四半期純利益	228,966	147,164
法人税等	76,160	53,235
四半期純利益	152,806	93,929
親会社株主に帰属する四半期純利益	152,806	93,929

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	152,806	93,929
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	906	△1,228
その他の包括利益合計	906	△1,228
四半期包括利益	153,712	92,701
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	153,712	92,701

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第1四半期連結累計期間の受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)			
	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	520,744	△ 18.8	1,791,983	30.7
保守	546,806	27.4	2,381,401	22.1
受託開発	16,546	△ 39.9	16,010	△31.8
運用管理等	22,264	17.7	59,659	△ 11.6
合計	1,106,362	△ 1.0	4,249,054	24.5

(注) 1. 金額は販売価格によって変わります。

2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

3. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る受注も含んでおります。

4. 運用管理等には商品受注を含んでおります。

②販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	
	売上高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	773,792	74.3
保守	400,916	12.6
受託開発	26,772	30.7
運用管理等	28,076	5.2
合計	1,229,558	45.1

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る売上も含んでおります。

3. 運用管理等には商品売上を含んでおります。